

春闘第3回交渉

退職金は2,020万円を補償すべき！

定期昇給の逡減率、退職金、
割増賃金、契約社員の賃上げを交渉

国労の主張

- 1、定昇額の逡減幅を少なくし、生活給を確保すべき！
- 2、退職金は最低2,020万円を確保し、民間企業の平均額2,547万円にJR東海の平均も近づけるべき！
- 3、夜勤や土日も関係ない鉄道業だからこそ、割増賃金を上げるべき！
- 4、契約社員、臨時社員にもベースアップを！



国労東海かべ新聞

国鉄労働組合東海本部

編集責任者：高木 宏